

ミステリアスな物語



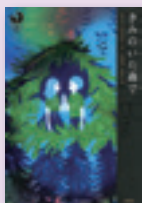
ロンドン・アイの謎

シヴォーン・ダウド／著
越前 敏弥／訳
東京創元社



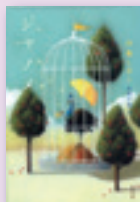
骨董通りの幽霊省

アレックス・シアラー／著
みづひと 金原 瑞人／訳
西本 かおる／訳
竹書房



きみのいた森で

ピート・ハウトマン／著
こだま ともこ／訳
評論社



ジャノメ

戸森 しるこ／作
静山社



見た目レンタルショップ 化けの皮

石川 ひろちか 宏千花／著
小学館



ボーダレス・ケアラー 生きてても、生きてなくても お世話します

山本 悦子／著
理論社

カードの登録・貸出について

●はじめて本を借りるとき

利用者カードの登録をしましょう。
中学生以上の方は学生証・健康保険証など、氏名と住所を証明できる公の書類が必要です。

●貸出について

借りられる期間は2週間です。本・雑誌・紙芝居はあわせて10冊、CDは5点、ビデオテープとDVDはあわせて2点まで貸出できます。

新宿区立図書館一覧

●中央図書館・こども図書館 大久保 3-1-1 TEL 03-3364-1421	●北新宿図書館 北新宿 3-20-2 TEL 03-3365-4755
●四谷図書館 内藤町 87 TEL 03-3341-0095	●中町図書館 中町 25 TEL 03-3267-3121
●鶴巻図書館 早稲田鶴巻町 521 TEL 03-3208-2431	●角筈図書館 西新宿 4-33-7 TEL 03-5371-0010
●西落合図書館 西落合 4-13-17 TEL 03-3954-4373	●大久保図書館 大久保 2-12-7 TEL 03-3209-3812
●戸山図書館 戸山 2-11-101 TEL 03-3207-1191	●下落合図書館 下落合 1-9-8 TEL 03-3368-6100

Clover2023 令和5(2023)年3月発行 印刷物作成番号 2022-18-5519

〈編集・発行〉新宿区立中央図書館 東京都新宿区大久保 3-1-1
電話 (03) 3364-1421
〈印刷〉株式会社 信 英 堂 電話 (03) 3357-6711

この印刷物は、5,000部印刷しており、その経費として、業者委託による製本経費を含め1部当たり28.0円(税込)がかかっています。ただし、編集時の職員人件費や配送費等は含んでいません。
本誌は、地球環境保全推進のため、再生紙を使用しています。

図書館へ行こう!

Clover 2023

新宿区立図書館員が選んだおすすめの本



博物館の少女 怪異研究事始め

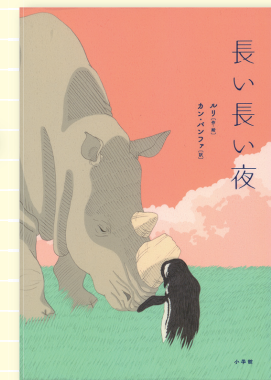
富安 陽子／著 偕成社

明治時代の東京が舞台。大阪で道具屋を営んでいた父と母が亡くなったため、13歳のイカルは母の遠縁を頼って上京した。博物館の古い蔵で怪異を研究している老人に目利きの才能を認められ、彼女は老人の手伝いをする。そんな折、蔵にあったはずの黒手匣がなくなってしまう。一体誰が何のために盗んでいったのだろうか。

長い長い夜

ルリ／作・絵 カン バンファ／訳 小学館

ゾウの保護施設で育ったシロサイのノードンは、家族を知らない。施設を出てからやっと自分の家族を持つが、密猟者に殺されてしまう。大きな悲しみを抱え、人間に復讐を誓ったノードンは眠れぬ長い夜を過ごしていた。そんな彼を救ったのは、口の悪い1羽のペンギンだった。ペンギンの抱えた卵とともに2人は海を目指していく。



気になる本は図書館のホームページで検索してみよう!
本の予約もできます。

新宿区立図書館

検索

(中高生コーナー) <https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/teen/>
(スマートフォンOPAC) <https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/WebOpac/spopac/index.do>

(スマートフォンOPAC)





マスクと黒板

演野 京子/作

講談社

コロナの感染者が増え、分散登校、マスク着用で学校は異様な空気に包まれていた。中学2年生の輝は、昇降口に人だかりを見つける。そこにはコロナに負けるなというメッセージと、力強く描かれた黒板アートがあった。



かわいい子ランキング

ブリジット・ヤング/作 三辺 律子/訳

ほるぷ出版

突然、学年全員に送られてきたかわいい子ランキング。地味なイヴが1位でみんなの憧れのソフィーが2位だった。不愉快な注目や中傷にさらされた2人は、友人ネッサと共にランキングを作った犯人を捜すことにする。

パンに書かれた言葉

朽木 祥/作

小学館

中学2年の春、光は祖母が住むイタリアの家で文字が刻まれた古いパンを見つける。それは祖母の兄のもので、祖母からナチスによる迫害の歴史を聞いた。広島祖父の話や震災を通し、光は自分の名前に込められた意味を知る。

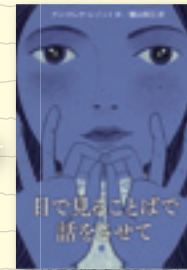


目で見ることばで話をさせて

アン・クレア・レゾット/作 横山 和江/訳

岩波書店

手話で話す少女メアリーが暮らす島に、科学者がやってきた。この島の住人にろう者が多い原因の調査が目的だというのが、偏見に満ちたこの男の態度は決して友好的ではなかった。さまざまな差別について考えさせられる物語。



屋根に上る

かみや としこ/作

Gakken

中学1年生の皓は、自宅の屋根に寝転んで気持ちを癒してきた。ある日大工だった祖父の弟子村田さんと出会う。村田さんの元には小学校の同級生だった一樹が通っていた。大工の仕事を通して2人の関係が変わっていく。



わたしのアメリカンドリーム

ケリー・ヤン/著 田中 奈津子/訳

講談社

移民であるミアはホテルの管理人として働く両親を助けようと奮闘するが、ケチなオーナーや次々と起こるお客さんたちのトラブルに翻弄される。それでも模索と努力を惜しまないミアに人生を変えるチャンスが訪れた。

ソノリティ はじまりのうた

佐藤 いつ子/著

KADOKAWA

中学校に入った早紀は、吹奏楽部というだけで、合唱コンクールの指揮者に推薦されてしまう。内気な彼女は断ることが出来なかった。しかし、練習を通じて新たな自分に出会うとともに、クラスメイトの一面を知ることとなる。



ライトニング・メアリ 電を発掘した少女

アンシア・シモンズ/作 布施 由紀子/訳

岩波書店

舞台は19世紀のイギリス。落雷を受けたことから、メアリは父から「稲妻メアリ」と呼ばれていた。彼女は、父とともに海岸で化石の発掘をしているうちに地質学に目覚める。そして、12歳で世界初の魚竜を発見した。



星屑すぴりっと

林 けんじろう/著

講談社

尾道に住むイルキには、難病を発症し体が動かない大好きな兄ちゃんがいる。彼のために家族に内緒であるものを手に入れようと、友人ハジメと京都への日帰り旅を決行する。様々な形の優しさがつまった物語。



マンチキンの夏

ホリー・ゴールドバーグ・スローン/作 三辺 律子/訳

小学館

背の低いことが悩みだった12歳のジュリアは、「オズの魔法使い」の劇でマンチキン(小人)の役をやることになる。始めは乗り気ではなかったが、演じることや様々な人との出会いによって彼女の世界は広がっていった。